



女神の見えざる手

大手ロビー会社の花形ロビイスト、エリザベス・スローン（ジェシカ・チャステイン）は、クライアンのトの要望をかなえるために最適な戦略を立て、かつ一切の妥協は許さない敏腕ロビイストで、各地のパーティに顔を出しては、戦略の根回しを張り巡らせ、裏情報をつかみ成功をつかんできました。そんな彼女に銃規制法案をつぶしてほしいと依頼が来ます。しかし、自分の意思を曲げてまで仕事を受けたくない彼女は、その依頼を断り銃規制派の小さな会社に移籍します。大胆なアイデアと決断力、そして勝つためには手段を選ばず、時には倫理や常識を大きく踏み外した行動を行い、法案成立まであとわずかというところまで迫ります。ある事件をきっかけに、スロ

ーンは劣勢に立たされます。さらにスローンの過去の仕事での不正疑惑が取りざたされ、上院議員の公聴会に立つこととなります。銃規制の法案はこのまま廃案となるのか、成立するのか？最後まで目が離せない社会派サスペンス映画です。監督は、『恋におちたシェイクスピア』のジョン・マッデン。日本ではあまりなじみのないロビイスト。しかし、アメリカでは政党や議員に働きかけ、世論を作り出し政治を動かすロビイストが3万人もいると言われています。この映画は、様々な法案がこうしたロビイストによって操作されることに警鐘を鳴らし、民主主義の在り方を考えさせられます。

10月20日全国ロードショー。

不屈
瀬長 亀次郎
(1907年～2001年)

心に響くこのひとこと

終戦後、沖縄の民衆の先頭に立ち、演説会をすれば毎回何万人もの聴衆を集めた政治家。色紙を頼まれると必ず「不屈」と書いていました。第2次大戦後、うるま新報（現「琉球新報」）在職中に沖縄人民党結成に参加。1952年の第1回立法院議員（アメリカ施政権下の立法機関）選挙で最高得票数で当選。選挙後の琉球政府創立式で宣誓拒否し占領軍から脱れ、その後2年の投獄を経て1956年12月の那覇市長選に出馬し当選。在任期間は1年足らずでしたが、市政をめぐる米軍との攻防は、住民の絶大な支持を呼びました。1970年の国政参加総選挙で衆議院議員に当選。以降7期連続当選を果たしました。

16th Anniversary がいえいが



秋に実る吹田くわいの塊茎（かいけい）は、1株から10～15個収穫できます



今日15日が誕生日。ツイッターにも注目を！

「吹田くわい」は、他のくわいに比べて小ぶりですが甘みがあり、栗のような食感が楽しめます。旬は12月で、芽が出ていることから「目出たい」縁起物としてお節料理には欠かせません。

清浄な水でしか育たない植物で、江戸時代から明治にかけて200年もの間、京都御所に献上されてきました。戦後は除草剤の影響により一時絶滅の危機にありましたが、保存運動により少しずつ収穫量が増えてきました。吹田くわい保存会や農家、市民ボランティア等によって普

吹田市のイメージキャラクター「すいたん」は吹田くわいをモチーフにしています。趣味はガンバ大阪の応援です。万博記念公園内の市立吹田サッカースタジアムは、ガンバ大阪のホームスタジアムです。観戦に行つて運がよければ、すいたんに会えるかも。

吹田市のイメージキャラクターとしても

及活動が行われ、希少価値が高く12月に朝市のイベント等で販売されていますが、すぐに完売します。

吹田くわいを使った商品としては、焼酎「芽吹（めぶき）」が、限定生産されています。EXPOCITY内のInforestすいたで購入できます。さっぱりとした風味と上品な甘みの特徴です。なかなか手に入らない吹田くわいですが、ぜひ一度ご賞味ください。

うちの近所 コレイチ

わが町 自慢紹介 61



京都御所にも献上された なにわの伝統野菜

Culture Navi かるちなーび

作りませんか

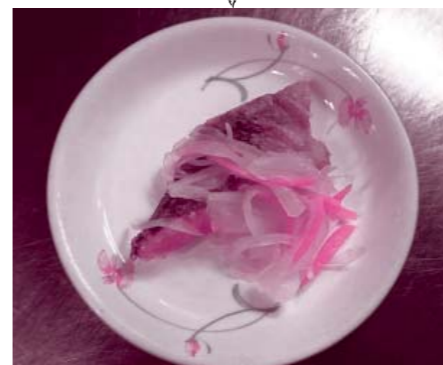


鮭のエスカベージュ

吹田市職労 東澤 隆一さん

協力：現業評議会・給食部会

カリッと揚げた秋鮭にレモン風味の玉ねぎたっぷりソースで



材料（4人分）

■ 鮭4枚（米粉12g 澱粉10g）、菜種油適量
タレ（玉ねぎ80g 人参12g 菜種油0.8g 酢10g レモン果汁4g 酒4g 砂糖12g 塩0.8g こしょう0.04g 水8g）

作り方

- ①玉ねぎは薄切り、人参は千切りにする。
- ②油を熱し、玉ねぎ・人参を炒め、調味料を加え、ひと煮立ちさせ、タレを作る。
- ③米粉（または小麦粉）と澱粉を合わせて、鮭につけ、180度の油で揚げる。
- ④揚げた鮭にタレをかける。

今月の記念日 「カミングアウトデー」
10月11日

1987年10月11日にワシントンD.Cで行われ、約50万人が参加したと言われるLGBT権利運動「ワシントンマーチ」を記念して、心理学者ロバート・アイヒベルクとLGBT活動家ジーン・オリリーにて、その翌年に制定されました。LGBTなど社会的にマイノリティとされる人々をはじめとして、ありのままの自分を表現できずにもがいている全ての人が「大切な人と自分らしく生きていきたい」とカミングアウトするきっかけの日として、世界的に様々な催しが取り組まれています。近年日本においても、LGBTについて社会化されてきていますが、未だに偏見や社会生活に関わる制度（結婚制度など）が整備されておらず、カミングアウトのハードルは高いのが現状です。